

1. 災害時の大規模停電に対する本町の対応策を問う

昨年10月の台風19号では幸いにも停電は発生しなかったものの、直前9月の台風15号では、本町でも約2,500世帯が停電した。本町の停電は12時間程度で回復したが、同時期台風が直撃した千葉県内の多くの自治体では大規模停電が発生し、かつ長期化したことにより住民生活に甚大な支障を來した。

もちろん、停電の早期復旧については電力会社にお願いするしかないが、千葉県内で発生した事例のように万が一にも復旧が遅れ、停電が長期化した場合に備えて本町の対応策を事前に検討する必要性を感じている。よって次の事項を問う。

- ① 役場新庁舎は新たな防災拠点として、大規模停電に対してはどのような役割を果たせるのか。
- ② 町内の広域避難所、福祉避難所に指定されている各施設及び地域避難所の電源確保策は。
- ③ 自動車会社と連携して災害時の電源確保のため、電気自動車を活用してはどうか。
- ④ 千葉県では停電に伴い浄水場が稼働できず大規模な断水も発生した。本町の浄水場の停電対策は。
- ⑤ 現在の開成町地域防災計画に「停電対策」について具体的な記載がないので、明記すべきと考えるが。